

●令和4年度 総括的概要

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、国際情勢の緊迫化や円安による原材料価格等が高騰する中、中小企業は価格転嫁が思うように進まず、加えて人手不足も深刻化しております。

本市におきましても、「麺-1 グランプリ」「館林まつり」が中止となりましたが、「七夕まつり」「産業祭」などのイベントが3年ぶりに実施することができました。



▲3年ぶりの七夕まつり

当所では、昨年10月には創立75周年記念事業として、館林で初めて「つなぐ未来と平和への願い」をテーマに、群馬県立館林美術館で、プロジェクションマッピングアートを実施し、幻想的な映像と音楽を多くの市民に体感していただき、会場ではキッチンカーも出店、「光」と「音」と「食」の芸術祭となりました。



▲創立75周年記念事業の様子

12月には三の丸芸術ホールにおいて、会員ほか関係者約200名が出席して記念式典・記念講会を開催いたしました。

また、11月に当所の役員・議員の改選が行われ正田会頭が再任され、2期目のスタートを切りました。

このようななか商工会議所活動として、組織基盤の一層の強化に努め、社会経済の変化に対応するための支援や、管内中小・小規模事業者の課題解決に向けたより丁寧な「伴走型支援」を実施するとともに、地域の企業ニーズに即した事業を積極的に展開いたしました。

広報活動については、「商工たてばやし」や「ホームページ」の内容の充実を図り、会員サービスに努めました。



▲リニューアルされた商工たてばやし

また、個社支援として国の補助事業（経営発達支援事業等）を活用し、各種セミナーや個別相談会、課題解決のための専門家派遣等を行いました。

さらにコロナ支援として、事業復活支援金、新ぐんまチャレンジ支援金などの申請手続等、特に事業再構築補助金は、11件を支援し内8件（総事業費191,121千円、補助金額121,650千円）、持続化補助金は、25件を支援し、内15件（事業費31,468千円、補助金額16,406千円）が採択されました。



▲相談の様子

創業及び事業承継対策として、創業希望者・創業後まもない方の相談をワンストップでお応えする「創業

なんでも相談室」を開催し37件の相談支援、また、市内事業者の事業継続や事業承継の状況を把握するためアンケート調査を実施し450件の回答があり、事業所訪問等による事業承継の支援を行ないました。

会員拡大については、伴走型支援により新規会員が85件となり、会員拡大及び財政強化を図ることができました。

提言・要望活動については、館林市に対し、県連議員大会決議事項の要望のほか市予算に係る要望も併せて行い、その実現に努めました。

今後も職員の支援能力の向上を図り、会員事業所への巡回訪問を強化し、国・県・市等の補助金・助成金の申請支援等や、社会経済の変化に対応するための伴走型支援を図ってまいります。

令和4年度収支決算

一般会計	80,095,862 円
相談所会計	52,714,914 円
総計	132,810,776 円

一般会計

(収入)	単位: 円	構成比%
会費	29,356,500	36.7
事業収入	21,054,472	26.3
補助金	5,927,530	7.4
委託金	8,967,000	11.2
諸口	14,790,360	18.5
計	80,095,862	100
(支出)	単位: 円	構成比%
一般事業費	13,077,318	16.3
委託・補助事業費	3,395,311	4.2
管理費	45,150,447	56.4
特別会計繰出金	10,500,000	13.1
次年度繰越金	7,972,786	10.0
計	80,095,862	100



館林商工会議所では、オンライン相談も実施しています。
ぜひお気軽にご利用ください！

